

蒲郡市市民企画公募まちづくり事業助成金

◇平成21年度市民企画公募まちづくり助成金公開審査会◇

平成21年5月17日（日）勤労福祉会館にて、平成21年度市民企画公募まちづくり助成金の公開審査会が行われました。今年度からは「協働まちづくり基金」も始まり、より熱いアピールが期待されました。今回 厳正なる審査の結果、橘丘里山緑地を考える会、NPO法人楽笑、東三河動物福祉の会「ハーツ」の3団体が、助成金を獲得しました。

「協働まちづくり基金」とは・・・

市民・市民活動団体・事業者・行政が協働して行う公益的な活動に活用する基金です。市民企画まちづくり事業助成金も、この基金を原資としています。市長のマニフェストにより、個人市民税の1%を超えない額（1%は3300万円程度）を積み立てます。市民の方からの寄付も受け付けています。

（企画広報課）

助成金を獲得された団体について紹介します。

橘丘里山緑地を愛する会

〈橘丘里山緑地公園の環境・保全整備と地域活性化事業〉

私たちは橘丘市営住宅跡地一帯を自然環境の豊かな里山緑地に整備し、幼児・小中学生、保護者並びに町民、市民の多くの方が、樹木・花・果樹にふれあい親しむレクリエーションの場、カブトムシの幼虫から成長するまでの育成場所と自然観察コーナーの整備、芋苗の植え付けから芋ほりや焼き芋パーティー等を企画しています。地元のシニア世代で構成する会員が中心となり、将来を託す子どもたちを育てていく気運を創りあげていきます。

NPO 法人 楽笑

〈子どもがつくるまち きっざみや〉

楽笑では「誰もが楽しく笑いに満ちた街づくり」を目指しています。前回から継続してイベントを行うことで、より子どもたちから自発性や積極性を引き出すことができたかと考えています。決まりを守ってみんなで協力すると楽しい・人と接することは楽しいと感じて頂けるよう促せたらと思います。また、住民と直接触れ合う場として、実際に職業を体験する（大工等）時間を設け、住民同士のつながりも持てたらと思います。

東三河動物福祉の会「ハーツ」

〈観光地に住むノラ猫の繁殖防止による環境改善と人の意識向上〉

愛知県は動物の殺処分数が日本一という統計があり、中でも蒲郡市は捨て猫、ノラ猫の多い地域であるとの指摘があります。私たちは、観光地の環境改善とイメージを守るため、まず三谷温泉と弘法山周辺のノラ猫を減らしていく活動をスタートしました。一代限りで終わらせれば確実なので、メスには不妊手術をオスには去勢手術をします。同時に捨て猫防止のため地域住民の意識、モラルの改善と協力者を増やしていきたいです。



助成金を獲得した団体代表の方々
（前列3名「橘丘里山緑地を愛する会」さん、
後列右4名「楽笑」さん、後列左2名「ハーツ」さん）